

大学

第2回産学連携人材ニーズ交流会(情報系分野)の実験 事前アンケート

大学番号	1. 大学又は先生個人として産業界の支援を希望する現場研修				2. 大学又は先生個人として産業界の支援を希望する教育支援								3. 大学として産業界に提供できる支援				学習成果到達目標についてのご意見		
	①	②	③	④他	⑤研修の時期・期間・規模・内容・経費負担など				①	②	③	④他	⑤研修の時期・期間・規模・内容・経費負担など						
1	無	無	無	-		無	無	無	無	有	有	有	-		不可	不可	不可	-	
2	有	有	有	-	有についても具体的には検討していないので、未定に近い。	有	有	有	未定	有	未定	有	-	有についても具体的には検討していないので、未定に近い。	未定	未定	不可	-	
3	未定	未定	未定	-		有	有	未定	未定	未定	未定	未定	-	・学部1～3年生で行っているキャリア形成プログラム又は情報システム開発系講義の中の数コマ・1,2回程度、本学経費負担で開催。	未定	未定	未定	-	
4	-	-	有	-	時期:夏休み または土日 期間:2日間 規模:20名程度 内容:社会にどのように導入しビジネスに活用しているのかを知り、同時に情報科学(システム開発)分野の教員が技術的な指導を受ける。 経費:検討します	-	有	-	-	-	-	-	-	時期:夏休み または土日 期間:2日間 規模:20名程度 内容:専門的職として仕事をしている方に大学のプログラミングやWebデザインの授業において特に指導しておいた方がいい技術や知識を聞きたい。 そしてこれが就職に役立つ事を希望しています。 経費:検討します。	可	-	-	-	時期:夏休み または土日 期間:2日間 規模:20名程度 内容:データマイニングとテキストマイニングの手法を指導します。 経費:検討します。
5	未定	未定	未定	-	個人としては必要性を感じているが組織的な体制作りが必要ではないかと考える	未定	-	学生にはとても必要だと考える。費用的なことを考えると全学的な組織体制が必要と考える たとえば、演習単位であればもっと実現は可能であると思われる。	未定	未定	未定	-	本学卒業生であれば、ビジネス研究センターなどマネジメントを勉強できる場所があり、教員とともに研究ができる。						
6	有	有	有	-	かつては企業に在籍して技術者として従事してきた経験は持つが、それも25年以上経過したので企業の現場に関する知識が乏しくなっているという認識をしている。夏休みあるいは春休みあたりに実施していただきたい。経費は研究費からの充当となると思われる。	-	-	-	-	-	-	-	-	個人的には産業界との教育連携を積極的に図っていきたいと思うが、現状では経費負担や大学の教育カリキュラムの改訂等大変難しい問題が多いので、スポットでの対応しか想定できない。	可	可	可	-	夏休みや春休みを除く通常の授業のある期間や時間帯は私学なので授業日程が立て込んでいるのでなかなか企業等に出向くことは難しいが、日程調整や内容等によっては協力できると思われる。
7	無	無	有	-	情報技術の中でもモバイル、クラウド、バーチャルリアリティなどの進歩は著しいものがあります。教員としてこれらの技術を授業で活用できれば、学生によりよき授業を提供できるのではと考えます。学生に新しい世界を提供するためには、まずは大学および教員個人のスキルアップが必要と考える。経費負担については、大学は厳しい経営を強いられており、経費については企業側をお願いしたい。最も、企業としてもそのために新たな設備購入は必要ないと考える。人的工数および交通費が大半ではないかと思えます。	有	無	-	有	有	未定	有	-	私個人的には、卒業研究として、コーポレートファイナンスをやっています。企業のバリュエーションなので、座学と実学を経験が必要です。この4月から実際に企業の協力で企業コンサルティングを実施します。企業にとっては迷惑な話だと思いますが、学生の視点でより良いアイデアを提示できれば、企業の売上・利益向上に繋がるかもしれない。学生には大変価値ある経験で、卒業後産業界での基礎を大学4年間で構築できれば、産業界にとっても価値ある体験ではと考えます。経費負担は、特段の費用は考えておりません。交通費などは、自己負担とする。	未定	可	可	-	大学から企業へ提供できることは、種々あると思うのですが、私の個人的意見としては、自分の専門分野(企業価値評価など)を社員に提供することは可能であると考えております。近年、リアルオプションの進展に伴い、新しい事業への実施判断など経営者にとってもより価値ある判断が望まれる。その際、一つの視点としてのリアルオプション的な考え方が企業にとって有益な考え方であると思います。経費負担としては、企業と大学および教員を含めた中で決めれば良いと思います。そんなに企業にとっても大きな負担にはならないと考えます。考えかたは、一つのことだけではなくて、お互いのgive and takeの発想で企業と大学がよりよい関係を構築することが重要と考える。
8	有	有	有	-	夏休み。最長一週間。本学からは5名程度。①②③の内容。旅費宿泊費以外はできれば負担していただきたい。以上に関しては大学内の合意を得られていません	有	有	有	有	有	有	有	-	夏休み。最長一週間。本学からは5名程度。①～⑦のいずれかの内容。旅費宿泊費以外はできれば負担していただきたい。以上に関しては大学内の合意を得られていません	未定	未定	未定	-	
9	未定	有	有	-	ゼミの範囲で検討していますので予算などがほとんどないです。	有	有	未定	無	有	有	有	-	実際に行っているものが多いですが、ビデオ教材などがあると有り難いです。	可	可	可	-	地域連携センターを通じて、それぞれの活動を実施しています。①については文部科学省の補助金事業で実施していました。
10	無	無	無	-		未定	無	未定	未定	無	未定	無	-	個人としての意見:支援希望とまで行かなくても、将来的に実現できれば良いと思われる項目がある。特に①③④⑥などである。規模は小さくとも例えば①や③は講演会の形式からでも始めることが可能で、④や⑥は遠隔地からでも支援してもらえるのではないかと思う。その場合、時間の拘束はあるが、経費を少なく実施できるのではないか。	未定	未定	未定	-	個人としての見解:①から③までともに、個別のケースに応じて検討できる。窓口の部署が用意されている。
11	有	有	有	-		有	有	未定	有	有	有	有	-		未定	未定	未定	-	

12	未定	未定	有	-	クラウドやセキュリティなど、概念的には理解したような気になっているが、実際には見えづらい技術に関する内容。 3講×4日程度で3月、または8-9月。個人研究費	未定	未定	未定	未定	有	未定	未定	-	質問の意味を取り違えているかも知れませんが、⑤など、企業からの支援が受けられるのであれば、ありがたい。	可	未定	不可	-	MS-Excelを用いたデータ分析や意思決定、オペレーションズリサーチなど。15講、8-9月で3日間。	
13	無	無	無	-		無	無	有	無	無	有	有	-		可	可	可	-		
14	無	無	無	-	個人的な意見ですが、産業界から大学へ移って日が浅いので教員の現場研修はまだ不要です。	有	有	有	未定	未定	未定	未定	-	講義で使える素材提供：産業界で使用される具体的なソフト・ハードのデータや資料であり、通常の講義で部分的な使用や変更が大学側で可能なもの。産業界講師による特別講義：産業界の講師による最新のソフト・ハード開発の実習。集中講義での実施を想定する。	可	未定	未定	-	出張講義：企業の希望する場所での休日を使った集中講義または定期的な講座	
15	有	有	未定	-	時期は8月3月等、授業が無い期間である必要がある。規模としては1日の見学会から、数日にわたる研修まで、トピックによって様々なものが考えられる。教員の研修に必要な費用は大学で負担してもよい。	有	未定	有	未定	未定	未定	有	-	学内における適切なテーマの単発講義ならば、通常授業期間に特別講演の形態での実施は可能であり、費用の負担も可能と思われる。	可	可	不可	-	アカデミックな視点からならば①、②については可能と思われる。実務的なことになると企業の方が水準が高いと思われるので、大学として貢献することは難しいのではないかと。	
16	無	無	無	-		無	無	無	無	無	無	無	-		未定	未定	不可	-		
17	有	有	未定	-	研修の時期：夏の授業休業期間。期間：1日または、2日。経費負担：未定	有	有	有	未定	未定	未定	有	-	研修の時期：夏の授業休業期間。期間：1日または、2日。経費負担：未定	未定	未定	不可	-	研修の時期：夏の授業休業期間。期間：1日または、2日。経費負担：未定	
18	有	有	有	-	産学連携の重要性を認識している教員以外、むしろ重要性の認識・理解が乏しい教員・職員を対象に裾野を広げる必要を感じています。企業現場に直に接し、体験することで、「社会が求める」その重要性を理解し推進する必要があると感じています。上記支援の必要な対象者は教員のみならず、また実際には情報系分野の教員のみならず、①②支援においては対象者幅を広く想定していただけることを希望します。 授業ない期間(春・夏・冬等の休校期間)であれば可、その他の具体的条件・内容は各企業との調整で設定が可能。	有	有	有	有	有	有	有	有	-	これらの活動に賛同いただける教員がいれば、基本的に全て可能にて(有)に記載しているが、実情において、支援できる教員との協力を得る必要はある。(活動幅が広く、活動が活発な教員ほど、多忙を極めている実情)	可	可	可	-	期間等を含め、具体的内容については、各企業の要望を調整しながらの運用が可能と考えます。
19	有	有	有	-	学生のニーズも様々であり、企業も事業内容によって様々なタイプがあるので、具体的にどのような現場研究が望ましいかは見えてこないが、何らかの形での研究の必要性は感じる。	有	有	有	有	有	有	有	-	内容としては、企業の機密保持などに引っかけられない範囲で、実際の企業で動いているプロジェクトをシミュレーションする形での演習ができればよいと思う。それに際して、企業に情報提供や評価やアドバイスをもらえればお互いのためになると思う。	可	可	可	-	現時点では、大学から企業・行政への情報提供や教育は本格的には行われていないが、様々な場で企業や行政との連携が深められているので、可能か不可能かということであれば、可能である。	
20	未定	有	有	-	1日程度の小規模な見学・研修を春休みまたは夏休みに希望。	未定	-		未定	未定	未定	-								
21	有	無	有	-	時期は長期休暇中(春休み、夏休み、冬休み)、期間は1週間程度(一日でも可)、内容は何でも可、経費は必要なら(研究費の一部から)支出します。 機会があれば普段から、会社訪問や見学をお願いしています。しかし企業ご担当者の都合や私自身が忙しいために、なかなか実現しません。	有	有	有	有	有	有	有	-	必要なら経費負担します。 実務家に来校して頂き、講義時に話をさせて頂く機会を昨年も何度かお願いしました。しかし企業側ご担当者が忙しいこと、大学が企業から遠距離でなかなか来て頂けないこと、ご担当者のご都合と授業日時が合わないこと等のために、実現しません。ITによる遠隔支援も含めてお願いしたいと思います。(但し大学の教室も双方向型 遠隔会議ができる環境がありません。教室自体が、昔流の、先生が一方向的に話す方式を前提に設計されています。)	可	可	可	-	企業側の希望があり、時間の都合が合えば、勿論、積極的に協力したい思います。 営利の非学校法人教育機関や政府系機関の講義に、講師として出講したことは何度かあります。大学教育への御支援の交換として、御希望があれば企業に出向いて無償で教育支援を致します。	
22	無	無	未定	-	夏季休暇中・数日・10人程度・社会人基礎力の把握・会社負担	無	無	未定	無	無	無	未定	-	キャリア形成教育について、企業人の立場からの話はお聞かせ頂きたいです。 実労働型のインターシップには興味があります。	不可	不可	不可	-		
23	未定	有	未定	-	私個人の希望なので、具体的には未定です。	有	有	未定	未定	有	未定	有	-	私個人の希望なので、具体的には未定です。	可	可	未定	-	私個人の希望なので、具体的には未定です。ただし、本学にはMOTがありますので、経営マネジメントや技術指導などの支援の可能性はあります。 個別の項目では扱っているが、大きな視点での品質保証とライフサイクルコストを含めた経済性についても扱ってほしい。	

24	有	有	-	-	一社あたりの半日程度の企業見学とQ&Aの場があればよい。	未定	未定	未定	未定	未定	-	未定	-		未定	未定	未定	-	1、到達目標1, 2, 3, 4は、適切な目標設定だと思います。 2、次項のような内容が具体的に含まれると、産業界・企業とのギャップを縮めるのに効果的ではないかと思いません。 (1)目標1一般レベル②や専門レベル①⑤および目標3一般レベル②に関し、産業分野別(例えば、製造業、サービス業、交通・通信・エネルギー等のインフラ系)の特徴が大枠として理解できること。 (2)目標1専門レベル⑥と目標2専門レベル⑤を組み合わせ、簡単なシステム構築ができること。
25	無	無	無	-		無	無	無	無	無	無	無	-		不可	不可	不可	-	
26	無	有	無	-	昨今注目されている社会人基礎力がどの程度企業活動で有用なのか、企業の実務者や採用担当者にお話を伺いたい。	有	未定	有	有	有	有	有	-	学内で行っているゼミナールや卒研打合せなどを企業の方に見学いただき、ご意見をいただく機会を作っていたら幸いです。	可	可	未定	-	専門の教育工学の見地から、企業内教育のカリキュラムや実施方法について議論・共同開発が可能です。
27	有	有	未定	-	夏期休暇期間を活用した1ヶ月程度、もしくはサパティカルを活用した半年間で2~3か所の実務研修。	未定	未定	有	未定	有	未定	有	-	⑦について。学生を1つの現場(事業所)に2ヶ月間を2回、合計4ヶ月。最初の1ヶ月は見習い期間として無給。次の1ヶ月は最低賃金を支給する。正課科目として、単位認定する。	未定	可	未定	-	内定者研修など。